



これまで世界的に優れたピアニストを輩出してきた『エリザベート王妃国際コンクール』に、デビューから10年を経て挑んだことはこの先のピアニスト人生での大きな糧となります。これからも芸術家としてより一層研鑽を積んでまいります。このたびはたくさんの方々に応援していただき、ありがとうございました。

2021年5月30日 結果発表後の阪田知樹コメント

© Queen Elisabeth Competition - Derek Prager



## 「世界で最も過酷なコンクール」エリザベート・コンクール2021第4位入賞 興奮冷めやらぬ中、凱旋公演が急遽実現！

このコンクールは、セミファイナルの時点でモーツァルトのコンチェルトとリサイタルの両方を弾くという難題が用意されている他、新曲とコンチェルトを審査されるファイナルでは、新曲に関する情報を得ることができないようにするため、一週間前から教会に隔離される（携帯電話の持ち込みも禁止！）など、通常時であっても「最も過酷」とされるコンクールである。その上今回はコロナの影響により、通常12名まで進出できるファイナルは6名に限定されセミファイナルの負担が増し、さらには演奏時に大きな力を与えてくれる観客は入れず、オンライン配信のみになるなど、参加者にとっては「史上最も過酷な」コンクールとなってしまった。そんな中でも結果を残した入賞者一同には、敬服するほかない。

このコンクールの熱が冷めやらぬ中、得難い経験を経て更なる進化を遂げたであろう阪田知樹の演奏に早速触れることができる機会に恵まれるのは、本当に幸運である。

近い将来、間違いなく音楽界を背負って立つ立場になるであろう彼の今を、じっくり聴きたい。

エリザベート王妃国際音楽コンクール公式サイト  
<https://concoursreineelisabeth.be/>



コンクールにおける阪田知樹の動画ほか  
<https://concoursreineelisabeth.be/fr/candidats/tomoki-sakata/4885/>



### 阪田 知樹 (ピアノ) Tomoki Sakata, piano

2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール4位入賞。

2016年フランチ・リスト国際ピアノコンクール(ハンガリー・ブダペスト)第1位、6つの特別賞。コンクール史上、アジア人男性ピアニスト初優勝の快挙。「天使が弾いているかのようだ！」—Leslie Howard—と審査員満場一致、圧倒的優勝を飾る。

第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。「清澄なタッチ、優美な語り口の完全無欠な演奏」—Cincinnati Enquirer—と注目を集める。チェコの巨匠イヴァン・モラヴェッツ氏より高く評価されイヴァン・モラヴェッツ賞、ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、聴衆賞等5つの特別賞、クリーヴランド国際ピアノコンクールにてモーツァルト演奏における特別賞、キッシンジャー国際ピアノオリンピックでは日本人初となる第1位及び聴衆賞。

アレクサンドル・ラザレフ、ヴラディーミル・ヴァーレック、レナード・スラットキン、アンドレア・バッティストーニ、ヤーン・シュ・コヴァーチュ諸氏の下、シュターツカペレ・ハレ、チェコ国立交響楽団、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、フォートワース交響楽団、NHK交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団他と共演。東京クワルテットメンバーとの共演など室内楽奏者としても活躍。

国内はもとより、世界各地20カ国で演奏を重ね、国際音楽祭への出演多数。クレムリ

ン音楽祭では、オール・リスト・プログラムによるリサイタルを名ピアニスト、ニコライ・ペトロフ氏が「世界一のリスト」と絶賛。クライバーン・ショパン・フェスティバルでのオール・ショパン・プログラムによるリサイタルは、「ヴィルトゥオージティ、天性の叙情性、ピアノに対峙する真摯な姿が聴衆を感動の渦に巻き込んだ！」—Fort Worth Star-Telegram—と高評を得た。2018年には、ドイツの名門ライプツィヒ・ゲヴァントハウスにてリサイタルデビューを果たす。

幼少期より作編曲にも傾注、近年は委嘱を受け、初演の機会に恵まれている。

2015年CDデビュー、2020年3月、世界初録音を含む意欲的な編曲作品によるアルバムをリリース。内外でのテレビ・ラジオ等メディア出演も多い。

東京藝大附属高、東京藝大を経て、ハノーファー音楽演劇大学にて学士、修士首席修了、現在同大学院ソリスト課程に在籍。世界的ピアニストを輩出し続ける「コモ湖国際ピアノアカデミー」の最年少生徒として認められて以来、イタリアでも研鑽を積む。ウィーンの三羽鳥パウル・パドゥラ＝スコダ氏に10年に亘り師事。音楽理論・作曲を高橋千佳子、永富正之、松本日之春の各氏に師事。

ロームミュージックファンデーション奨学生。

2017年横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。